

車両	配置消防署	特徴・効果（購入金額は税込）
救助工作車	南消防署	<ul style="list-style-type: none"> ・水中で使用できる油圧救助器具を豊田市消防本部で初導入し、水没した車両等への救助活動が可能となりました。 ・再帰性反射材を張付け、夜間における車両周囲の視認性が向上し、道路上で活動する隊員の安全を確保しています。 ・人命の救助を行うために必要なウインチ、クレーン、発電照明灯及び救助資機材を装備しています。 〔購入金額〕128,700,000円
水槽付消防ポンプ自動車	足助消防署 稲武出張所	<ul style="list-style-type: none"> ・消防水利の確保が困難な地域に対応し、より多くの放水時間を確保するため、積載水量を1,500Lから2,000Lに増量し、CAFS（圧縮空気泡消火装置）を新たに装備しました。 〔購入金額〕60,720,000円
資機材搬送車	北消防署・ 南消防署	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時に資機材の搬送ができるよう荷台やパワーリフトを備えた2tトラックの車両です。 〔購入金額〕9,899,392円（2台分）
広報車	南消防署	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模地震等の災害時に震災用小型動力ポンプ一式を積載し、消火活動を行うことが可能です。 〔購入金額〕3,443,770円
コンテナ	配置消防署	特徴・効果（購入金額は税込）
水難救助コンテナ	中消防署	<ul style="list-style-type: none"> ・パワーリフトを新たに装備し、水難救助資機材の積み下ろしが迅速にできるようになりました。 ・コンテナ下部に収納スペースを設け、コンテナの積載容量を増やすことで、より多くの資機材を積載することが可能になりました。 〔購入金額〕19,800,000円

【写真】



【水中で使用できる油圧救助器具】（救助工作車）



【車両後方反射板】（救助工作車）